教科名〔 芸術 〕

科目名	単位数	学年・組	担当者名
美術	2単位	1年 1～6 組	*

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	美術の幅広い創造活動を体験する。 美的体験を豊かにする。 美術を愛好する心情を育てる。 感性を高める。 講義実習を通して創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。
使用教科書・副教材等	光村図書『美術1』 プリント教材

2 学習計画及び評価法等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 1. 学習活動の特記事項 2. 副教材の使用など	調査範囲	評価の観点のポイント			
						関心・意欲・態度	芸術的な感受や表現の工夫	創造的な表現の技能	鑑賞の能力
第1学期	オリエンテーション レタリング 書体研究 文字の変形	4 ・ 5	表現することの意味 実技・実習での取り組み態度 日常生活の中で、文字が果たす役割を考える。 文字デザインの基礎として、レタリングについて学習する。		第1学期中間考査				
	色について 色の三属性と色立体 混色・トーン 形の構成について 調和・バランス・リズム	5 ・ 6 ・ 7 ・ 8	色を日常生活の中で効果的に活用するために、色の性質をよく理解して正しい使い方を身につける。 デザインの基礎的な造形力を養う。 効果的な構成を行うために、形体構成の基本原理を学ぶ。		第1学期期末考査				

第2学期	自画像のスケッチ 手のデッサン 鉛筆デッサン 鏡を見ての 観察スケッチ 自分の顔の イラストレーション ダンボールを使用 B4 ボード	9 ・ 10	手のデッサン、顔のデッサンなどを通して、人物表現の楽しさを感じ取る。 立体的なイラストレーションの楽しさを知る。						第2学期 中間 考査
	グリーティング カード制作 ペーパークラフト演習	10 ・ 11 ・ 12	マーブリング、スパッタリングなどの表現技法を学ぶ。 偶然できた形の中にも、美しさがあることを理解する。 紙の性質を理解し、立体的な表現の面白さを知る。						第2学期 期末 考査
第3学期	動植物のスケッチ 鉛筆デッサン 銅版薄板による レリーフ制作	1 ・ 2 ・ 3	特別な物でなくとも絵のモチーフになる事を理解する。 生き生きとした表現ができるように指導する。 金属(銅)の性質を理解し、平面的なものが立体的に見えるレリーフ表現を試してみる。						学年 末 考査
【1・2・3学期における課題・提出物等】 各作品、演習プリント等									
【1・2・3学期における評価方法】 各作品、演習プリント、平常点等を総合的に判断する。									